

【令和4年度 校内研修】

1 研究主題

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善の取組
～ ICT の効果的な活用を中心に ～

2 主題設定の理由

知識基盤社会の到来やグローバル化の進展など急速に社会は変化し続けている。このような社会に対応していくために子どもたちには、ますます「知」「徳」「体」のバランスのとれた「生きる力」を育むことが求められている。新学習指導要領では、この「生きる力」を育むという理念のさらなる具体化を図るため、①生きて働く「知識・技能」の習得 ②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成 ③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」の涵養を育成すべき資質・能力の「三つの柱」として掲げ、これらをバランスよく育成していくことを目指している。また日之影町では、「子ども達の学力を高める」「自分の考えを自信をもって正しく伝える力をつける」ための学習指導過程として「ひのかけ学びのスタイル」が作成されている。また、一昨年度末より、情報活用能力を培い、「生きる力」をさらに高めるためにタブレットが一人一台配付された。

本校の児童は、学習に熱心に取り組む児童が多く、興味関心も高い。真面目にコツコツと努力することで基礎的な学力を身に付けることができている。集団思考に取り組み、既習事項を用いた問題解決的な思考が徐々にできるようになっている。しかし、国語の読み取り問題や算数B問題など、難しい問題への対応が不十分な面が見られた。そのため、一昨年度から国語科・算数科の学び合いの場面を中心に研究し、主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善を行ってきた。昨年度は、ICT機器を効果的に活用することで、児童がより主体的・対話的で深い学びに向かうように授業改善を行ってきた。研修により教師のICT機器の活用スキルを高め、積極的に授業に取り入れたり、児童がタブレットをスムーズに使用できるようにするためのスキルアップの時間を設定したりすることで、教育活動にICT機器が効果的に取り入れられる場が増え、定着しつつある。本主題を掲げて3年目になる本年度は、昨年度に引き続き、ICT機器を効果的に取り入れながら、昨年度の実践からその必要性が浮かび上がった「児童の対話力の育成」にも焦点をあてて研究を進めていく。児童が自分の考えをもち、互いの意見を聴き合い、考えを摺り合わせながら学びを深められるような授業を目指して研究に取り組んでいきたい。

このような研究を進めていくことが、本校の教育目標「夢や希望の実現に向けて、主体的に粘り強く取り組み、確かな学力とたくましい心身を身に付けた子どもの育成」の具現化につながると考え、本主題を設定した。

3 研究の目標

ICTを効果的に活用しながら、児童が主体的に課題に向かい、対話を通して学びが深められるような授業改善を図っていく。

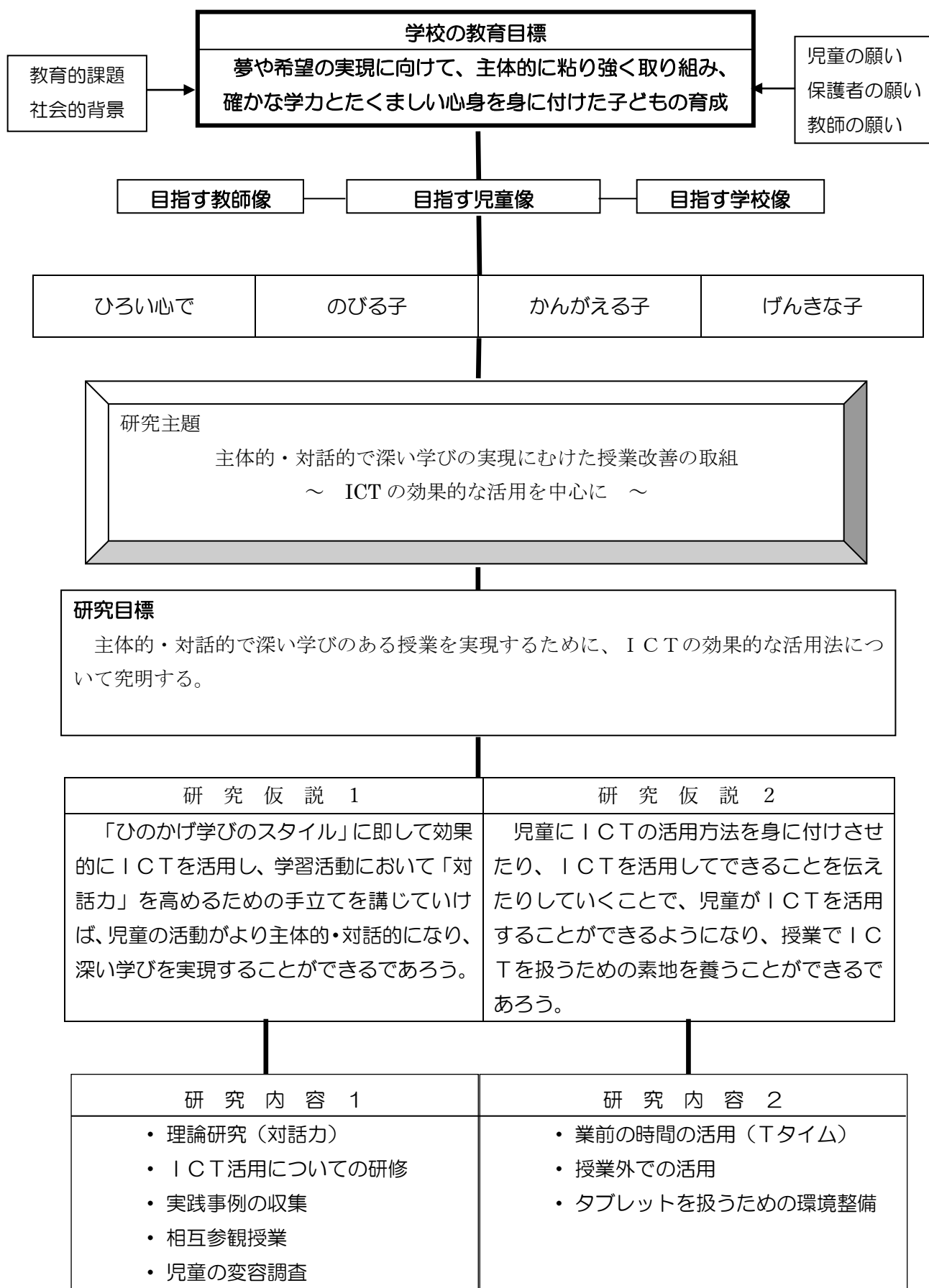
4 研究の仮説

- (1) 「ひのかけ学びのスタイル」に即して効果的にICTを活用し、学習活動において「対話力」を高めるための手立てを講じていけば、児童の活動がより主体的・対話的になり、深い学びを実現することができるであろう。
- (2) 児童にICTの活用方法を身に付けさせたり、ICTを活用してできることを伝えたりしていくことで、児童がICTを活用することができるようになり、授業でICTを扱うための素地を養うことができるであろう

5.6 研究の内容

- (1) 授業で効果的にICTを活用するための取組
 - ・ 理論研究～対話力を育成するために～
 - ・ ICT活用についての研修
 - ・ 実践事例の収集
 - ・ 相互参観授業
 - ・ 児童の変容調査
- (2) 児童が効果的にICTを活用するための素地を養う取組
 - ・ 業前の時間の活用（Tタイム）
 - ・ 授業外での活用
 - ・ タブレットを扱うための環境整備

6 研究の全体構想



研究計画

回	月	日	曜	研修内容	形態
1	4	27	水	今年度の主題研の方向性確定・研究計画 研究授業計画（案）	全体研修会
2	5	11	水	主題研究の構想と共通理解 理論研究（対話力を高めるために） 指導案完成（22日）	全体研修会
3	5	25	水	研究授業指導案検討	全体研修会
4	6	1	水	支援訪問準備	全体研修会
5	6	8	水	支援訪問準備	個人研修
6	6	15	水	学校支援訪問①（予定）授業者【戸高】	個別アドバイス 全体研修会、等
7	6	30	水	学校支援訪問を受けての授業改善	全体研修会
	夏季休業中			別途計画	全体研修会
8	9	7	水	ICTを効果的に活用した授業の実践（田崎）	全体研修会
9	9	14	水	ICTを効果的に活用した授業の実践（宮野）	全体研修会
10	9	28	水	ICTを効果的に活用した授業の実践（真田）	全体研修会
11	10	5	水	ICTを効果的に活用した授業の実践（佐藤）	全体研修会
12	10	19	水	授業の実践を受けて	全体研修会
13	10	26	水	学校支援訪問②に向けて指導案作成	個人作業
14	11	2	水	学校支援訪問② 研究授業指導案検討	全体研修会
15	11	16	水	学級支援訪問に向けての準備・確認	個人研修
16	11	25	金	学校支援訪問②（町教職員研修会） 授業者【田中】授業者【神田】	全体研修会
17	11	30	水	学校支援訪問を受けての授業改善	全体研修会
18	1	18	水	研究のまとめについて	全体研修会
19	2	1	水	研究用提出物作成	個人作業
20	2	15	水	CRT分析、研究のまとめ	全体研修会
21	2	22	水	次年度の研究についてアンケート記入	個人作業
22	3	1	水	次年度の方向性確認	全体研修会